



2021年1月15日

各 位

上場会社名 日進工具株式会社
 代表者 代表取締役社長 後藤 弘治
 (コード番号 6157)
 問合せ先責任者 常務取締役 足立 有子
 (TEL 03-6423-1135)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年10月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,410	850	1,025	700	55.98
今回修正予想(B)	7,930	1,460	1,650	1,150	91.97
増減額(B-A)	520	610	625	450	
増減率(%)	7.0	71.8	61.0	64.3	
(ご参考)前期実績(2020年3月期)	9,531	2,219	2,231	1,545	123.62

2021年3月期通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,350	1,050	730	58.38
今回修正予想(B)	6,850	1,560	1,090	87.17
増減額(B-A)	500	510	360	
増減率(%)	7.9	48.6	49.3	
(ご参考)前期実績(2020年3月期)	8,217	1,948	1,406	112.51

修正の理由

新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されるなか消費や経済が停滞する可能性が高いことに加え、米中の対立激化や米大統領選挙の混乱による世界経済への影響等から、製造業も厳しい状況が続く見込みも回復が遅れるものと想定しておりましたが、5Gに対応したスマートフォンの新機種の販売好調や自動車生産の回復、また当社製品の流通在庫の調整一服等から第3四半期の業績が予想を上回るものと判断いたしました。また第4四半期につきましても、我が国での緊急事態宣言の再発出等、各国における外出制限等の規制強化により、経済全体としては厳しい状況が続くものの、製造業に関しては一定程度の稼働が継続するものと判断いたしました。

以上により通期業績につきましては、連結売上高7,930百万円(前期比16.8%減)、営業利益1,460百万円(同34.2%減)、経常利益1,650百万円(同26.1%減)、親会社に帰属する当期純利益1,150百万円(同25.6%減)を見込んでおります。

なお、個別業績予想に関しましても、上記と同様の理由によるものであり、通期業績予想につきましては、売上高6,850百万円(前期比16.6%減)経常利益1,560百万円(同19.9%減)、当期純利益1,090百万円(同22.5%減)を見込んでおります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2020年10月28日発表)	—	10.00	—	15.00	25.00
今回修正予想	—	—	—	25.00	35.00
当期実績	—	10.00	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	20.00	—	25.00	45.00

修正の理由

配当につきましては、安定性・継続性に配慮しつつ、業績動向や配当性向等を総合的に勘案して行うこととしておりますことから、1株当たり期末配当金は2020年10月28日に公表いたしました15円を修正し、通期業績見通しに鑑み、前期末と同額の1株当たり25円を予定させていただきます。

以 上